

# JR東労組 サークルNEWS

2016年 12月 27日

第 1 4 号

東日本旅客鉄道労働組合  
サークル協議会  
発行責任者：矢島敏幸  
編集者：野中広俊

## 晩秋の上州路で写真の腕前を披露！ JR東労組写真部 第20回撮影会

11月18・19日、高崎地本の協力のもと、群馬県の磯部温泉に宿泊し、紅葉の名所、碓氷峠や妙義山を撮影する撮影会をOBも含め39名が参加して開催しました。

1日目は晴天のもと、秋色に染まったレンガ造りの丸山変電所跡の撮影や、碓氷峠鉄道文化むらの見学をおこないました。宿では本部付田副委員長より、年末手当妥結の経緯や最近の情勢についての講演をいただきました。そして交流会では参加者同士の写真談義に花が咲き、特にOBの方々のパワーと行動力には圧倒されました。

2日目はあいにくの雨模様となりましたが、予定通り妙義山へ向かうと、運良く雨は上がり、岩山に霧がかかる幻想的な風景に出会え、皆夢中でシャッターを切っていました。付近の紅葉も見ごろを迎え、妙義神社では現役・OBとも長い石段をものともせず登り、撮影ポイントを探していました。

そして撮影会の締めくくりとして、旧信越本線の廃線跡を活用した遊歩道「アプトの道」を散策し、レンガのトンネルや橋梁と紅葉を絡めた撮影をおこない2日間の行程を終えました。

今回の撮影会では、OBはもちろん、初めて参加する若い組合員もいました。年代を問わず楽しめる「写真」を通じて、写真部は更なる組織の強化と発展に努めていきます。

